

## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月9日  
東

上場会社名 株式会社京三製作所 上場取引所  
 コード番号 6742 URL <https://www.kyosan.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 戸子台 努  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 吉田 伸之 (TEL) 045-503-8106  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	8,213	△21.6	△1,501	—	△1,312	—	△1,023	—
2019年3月期第1四半期	10,481	20.9	△925	—	△743	—	△624	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △1,483百万円( —%) 2019年3月期第1四半期 98百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△16.33	—
2019年3月期第1四半期	△9.96	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	91,228	44,176	48.4
2019年3月期	102,856	46,286	45.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 44,176百万円 2019年3月期 46,286百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	5.00	—	10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	△11.6	△3,400	—	△3,100	—	△2,200	—	△35.08
通期	75,000	8.2	4,000	23.9	4,300	24.0	2,400	4.1	38.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 — 社 ( — )、除外 — 社 ( — )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	62,844,251株	2019年3月期	62,844,251株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	126,464株	2019年3月期	126,464株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	62,717,787株	2019年3月期1Q	62,717,882株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー益計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益の改善を背景に、緩やかな景気回復基調が続いたものの、各国の政治・通商動向等の影響から不安定かつ不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは創業第二世紀の持続的な成長に向け、新たなビジョンの下で前期より3ヵ年の中期経営計画をスタートし、全社戦略、事業戦略を推進しております。

受注につきましては、パワーエレクトロニクス事業は前年同期と同水準で推移し、信号システム事業は堅調であったことから、全体としては前年同期を上回りました。売上につきましては、信号システム事業は前年同期に比べて大型案件が少なく、パワーエレクトロニクス事業は半導体・FPD製造装置向けの産業機器用電源装置の受注減少の影響を受けたことから、前年同期を下回りました。

利益面につきましては、売上の減少により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年同期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高24,527百万円（対前年同期比84百万円増）、売上高8,213百万円（対前年同期比2,268百万円減）、営業利益△1,501百万円（対前年同期比576百万円減）、経常利益△1,312百万円（対前年同期比568百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益△1,023百万円（対前年同期比399百万円減）となりました。

セグメント別の業績概況は次のとおりであります。

## 〔信号システム事業〕

鉄道信号システムでは、受注は公営鉄道およびJR・民鉄各社向けATC装置・ホームドア、インド国鉄電子連動装置などがありましたが、前年同期を下回りました。売上は公営鉄道およびJR・民鉄各社向け列車運行管理装置・ATC装置・ホームドア、中国向け電子連動装置用品、インド国鉄電子連動装置などがありましたが、前年同期を下回りました。

道路交通システムでは、交通信号制御機、交通信号灯器などの拡販や、海外における高度交通信号システム実証事業の継続によって、受注は前年同期を上回り、売上は前年同期と同水準となりました。

この結果、当事業では受注高19,777百万円（対前年同期比161百万円増）、売上高5,425百万円（対前年同期比694百万円減）となりました。なお、セグメント利益は△449百万円（対前年同期比247百万円増）となりました。

## 〔パワーエレクトロニクス事業〕

受注につきましては、産業機器用電源装置はパネル市場の調整局面の継続により前年同期を下回ったものの、通信設備用電源装置は、鉄道事業者向けを中心に好調に推移し、前年同期と同水準となりました。売上につきましては、通信設備用電源装置は前期からの好調な受注を背景に前年同期を上回ったものの、産業機器用電源装置は、半導体・FPD製造装置への設備投資が抑制されたことにより、前年同期を下回りました。

この結果、当事業では受注高4,750百万円（対前年同期比77百万円減）、売上高2,787百万円（対前年同期比1,574百万円減）となりました。なお、セグメント利益は180百万円（対前年同期比718百万円減）となりました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,616	6,210
受取手形及び売掛金	32,627	13,935
製品	2,960	3,268
半製品	5,084	5,377
仕掛品	20,519	26,057
原材料及び貯蔵品	330	484
その他	1,072	1,774
貸倒引当金	△10	△10
流動資産合計	68,201	57,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,426	9,275
その他（純額）	4,632	4,555
有形固定資産合計	14,059	13,831
無形固定資産		
無形固定資産	1,421	1,392
投資その他の資産		
投資有価証券	17,311	16,650
繰延税金資産	97	486
退職給付に係る資産	466	466
その他	1,319	1,322
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	19,173	18,906
固定資産合計	34,655	34,130
資産合計	102,856	91,228

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,651	9,377
電子記録債務	4,518	5,038
短期借入金	15,000	7,500
1年内返済予定の長期借入金	1,429	4,429
未払法人税等	1,090	222
役員賞与引当金	111	20
受注損失引当金	464	527
環境対策引当金	100	—
その他	6,748	7,939
流動負債合計	41,114	35,055
固定負債		
長期借入金	11,427	8,147
退職給付に係る負債	3,351	3,384
資産除去債務	138	139
繰延税金負債	158	8
その他	378	317
固定負債合計	15,455	11,997
負債合計	56,569	47,052
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,270	6,270
資本剰余金	4,625	4,625
利益剰余金	28,542	26,891
自己株式	△44	△44
株主資本合計	39,393	37,742
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,156	6,713
為替換算調整勘定	△145	△175
退職給付に係る調整累計額	△117	△103
その他の包括利益累計額合計	6,893	6,434
純資産合計	46,286	44,176
負債純資産合計	102,856	91,228

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	10,481	8,213
売上原価	8,561	6,868
売上総利益	1,920	1,345
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	676	719
賞与	246	202
役員賞与引当金繰入額	26	20
退職給付費用	80	62
減価償却費	87	109
荷造及び発送費	255	234
その他	1,472	1,499
販売費及び一般管理費合計	2,846	2,846
営業損失(△)	△925	△1,501
営業外収益		
受取配当金	127	137
受取保険金	124	137
持分法による投資利益	2	—
為替差益	25	—
その他	28	43
営業外収益合計	307	317
営業外費用		
支払利息	29	32
資金調達費用	85	5
持分法による投資損失	—	11
為替差損	—	72
その他	10	5
営業外費用合計	126	127
経常損失(△)	△743	△1,312
特別損失		
固定資産除売却損	0	9
特別損失合計	0	9
税金等調整前四半期純損失(△)	△744	△1,321
法人税等	△120	△297
四半期純損失(△)	△624	△1,023
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	—
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△624	△1,023

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△624	△1,023
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	738	△442
為替換算調整勘定	△20	△19
退職給付に係る調整額	9	13
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△9
その他の包括利益合計	723	△459
四半期包括利益	98	△1,483
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	98	△1,483
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△744	△1,321
減価償却費	434	471
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△21	50
持分法による投資損益(△は益)	△2	11
受取利息及び受取配当金	△134	△145
支払利息	29	32
売上債権の増減額(△は増加)	18,683	18,666
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,978	△6,299
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,155	△1,730
その他	△1,639	419
小計	9,472	10,154
利息及び配当金の受取額	135	146
利息の支払額	△47	△50
法人税等の支払額	△2,139	△930
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,421	9,320
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△426	△477
投資有価証券の取得による支出	△6	△6
有形固定資産の取得による支出	△444	△259
無形固定資産の取得による支出	△81	△18
その他	△25	△20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△984	△782
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△8,500	△7,500
長期借入れによる収入	5,000	—
長期借入金の返済による支出	△3,279	△279
配当金の支払額	△501	△627
その他	△12	△6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,294	△8,414
現金及び現金同等物に係る換算差額	△13	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△870	122
現金及び現金同等物の期首残高	4,135	5,616
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,264	5,739

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額(注)1 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 (百万円)
	信号システム 事業 (百万円)	パワーエレクト ロニクス事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客に 対する売上高	6,119	4,361	10,481	—	10,481
セグメント間の内部 売上高または振替高	△5	156	151	△151	—
計	6,114	4,518	10,633	△151	10,481
セグメント利益または損失(△)	△696	899	202	△1,127	△925

(注)1 セグメント利益または損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用1,127百万円が含まれております。なお全社費用は管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(参考情報)

## 【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

	アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	3,662	15	3,678
II 連結売上高(百万円)	—	—	10,481
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	34.9%	0.2%	35.1%

(注)1 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・台湾、インド、中国等

(2) その他・・・・・・アメリカ等

2 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額(注)1 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2 (百万円)
	信号システム 事業 (百万円)	パワーエレクト ロニクス事業 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客に 対する売上高	5,425	2,787	8,213	—	8,213
セグメント間の内部 売上高または振替高	2	17	19	△19	—
計	5,427	2,805	8,232	△19	8,213
セグメント利益または損失(△)	△449	180	△268	△1,233	△1,501

(注)1 セグメント利益または損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用1,233百万円が含まれております。なお全社費用は管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(参考情報)

【海外売上高】

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

	アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	2,977	30	3,007
II 連結売上高(百万円)	—	—	8,213
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	36.2%	0.4%	36.6%

(注)1 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・中国、台湾等

(2) その他・・・・・・アメリカ等

2 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。